

## 空中送受信型時間領域空中電磁法探査の適用例

## A case study of aerial time domain helicopter EM survey

\*平田 諒次<sup>1</sup>、結城 洋一<sup>1</sup>、プラダン オム<sup>1</sup>

\*Ryoji Hirata<sup>1</sup>, Youichi Yuuki<sup>1</sup>, Om Pradan<sup>1</sup>

## 1.応用地質株式会社

1.OYO corporation

空中送受信型の時間領域空中電磁法探査システムは、海外では以前からいくつかのシステムが開発され実施されてきた。国内でも最近、海外の調査会社が機材を持ち込み、調査が実施されている。一方、国内にあるシステムは、10年位前から地上発信空中受信型の時間領域空中電磁法探査システムが運用されていたが、昨年始めて空中送受信型のシステムが国内に導入された。

本報告では、新たに国内に導入された空中送受信型時間領域空中電磁法システム（P-THEM）を利用した探査事例を紹介する。

キーワード：時間領域電磁法、空中探査

Keywords: time domain EM, airborne survey